

## モーツァルト生誕250年

(財)茨木市文化振興財団設立10年／茨木市合唱連盟創立30年  
(財)茨木市文化振興財団第64回公演／第9回茨木市音楽芸術協会コンサート

## モーツァルト《レクイエム》

W. A. モーツァルト

ヴァイオリン協奏曲第3番 ト長調 K.216

レクイエム ニ短調 K.626

\*

指揮：下野竜也

ソプラノ：菅英三子

アルト：田中友輝子

テノール：小餅谷哲男

バリトン：田中 勉

ヴァイオリン：中野千瑛 \*今公演のための「モーツァルト作協奏曲ソリストオーディション」合格者

管弦楽：大阪センチュリー交響楽団

合唱：茨木モーツァルト記念合唱団

合唱監督：清原浩斗

2006年

# 1/22(日)

15:00 開演 (14:15開場)

茨木市市民会館

## ユーアイホール大ホール

茨木市駅前四丁目7番50号072-623-3962

JR茨木駅から東へ、阪急茨木市駅から西へ徒歩8分

全席指定席

1階A席：4,000円

1階B席：3,000円

2階席：1,500円

\*65歳以上、18歳以下、障害者及びその介護者は500円引き

10月11日(火)発売

### ◆チケットの取り扱い・お問合せ

(財)茨木市文化振興財団072-625-3055 (月～金、8:45～17:15、土・日・祝日休業)

茨木市駅前四丁目6番16号クリエイティブセンター1F

\*発売初日から電話予約もお受けしますがお席はお任せいただきます。

\*予約後は、1週間以内に財団窓口でご精算ください。

\*予約チケットの郵送をご希望の場合は、<チケット料金+郵送料290円>を郵便局備付けの「払込取扱票」でお振替ください。手数料はご負担願います。

<振替口座>00970-7-190576 / 加入者名：財団法人茨木市文化振興財団

\*窓口販売と電話予約が競合する場合は窓口販売を優先しますので予めご了承ください。

### ◆その他の販売所

JA茨木市各店舗 072-627-7762 (本所総務課)

フミレコード阪急茨木市駅前店 072-626-3723

朝日野村北摂販売(株) 072-643-8424

チケットぴあ 0570-02-9999

チケットぴあPコード予約 0570-02-9966 (Pコード212-122)

ローソンチケット 0570-000-777

ローソンチケット 0570-063-005 (Lコード51478)

\*ぴあ、ローソンでは割引の取扱いはありません。

◆主催：(財)茨木市文化振興財団・茨木市合唱連盟・茨木市音楽芸術協会 ◆助成：(財)地域創造

下野竜也／指揮

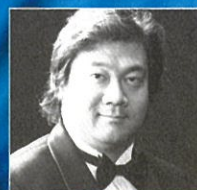
# REQUIEM



ソプラノ：菅英三子



アルト：田中友輝子



テノール：小餅谷哲男



バリトン：田中 勉



ヴァイオリン：中野千瑛



宝くじは  
豊かさ築く  
チカラ持ち。

宝くじは、広く社会に  
役立てられています。

# REQUIEM

W.A.Mozart

## プロフィール

## Profile

### 下野竜也 (しののたつや) 指揮

1969年生まれ。92年鹿児島大学教育学部音楽科卒業。93年から96年まで桐朋学園大学音楽学部附属指揮教室で学ぶ。96年にはイタリア・シエナのキジアーナ音楽院でオーケストラ指揮のディプロマを取得。97年から99年まで大阪フィルハーモニー交響楽団指揮研究員を務めた。99年文化庁派遣芸術家在外研修員に選ばれ、同年9月より1年間ウィーン国立音楽大学に留学。その後も01年6月まで在籍。00年第12回東京国際音楽コンクール＜指揮＞に優勝（第1位）、あわせて斎藤秀雄賞を受賞、翌年9月におこなわれた第47回ブザンソン国際指揮者コンクールでも見事優勝（第1位）を果たし一躍脚光をあびた。02年には出光音楽賞、渡邊曉雄音楽基金音楽賞を受賞。デビューCD大栗裕作品集／大阪フィル（ナクソス・レーベル）は国内で驚異的なセールスを記録し、03年にはワールド・リリースされた。国内主要オーケストラの客演に加え、海外でもブラティスラヴァ放送響、ストラスブルグ・フィル、ボルドー管、カンヌ管、ブザンソン管、ウィーン室内管などに客演している。

### 菅英三子 (すがえみこ) ソプラノ

京都市立芸術大学・ウィーン国立音楽大学をいずれも首席で卒業。フランススコピニヤ国際声楽コンクール「コロラトゥーラ・ソプラノ賞」、A.クラウス国際声楽コンクール第2位、ウィーン国際新進オペラ歌手コンクール第1位、藤沢オペラコンクール第1位及び福永陽一郎賞、出光音楽賞、青山音楽賞、芸術祭賞新人賞、新日鉄音楽賞等多数の栄誉に輝く。91年、現ブラハ国立歌劇場「後宮からの逃走」でオペラ・デビュー以来、同歌劇場、ブルノ国立歌劇場、バーンピーチ・オペラ、夏季音楽祭、日本国内でもオペラ公演、オーケストラとの共演、リサイタル等で幅広く活躍。卓越したコントロール・テクニックと安定した歌唱には定評があり、共演指揮者からの信頼も厚く、サイトウ・キネン・オーケストラ特別演奏会マラー「復活」、ボストン交響楽団シーズンオープニング演奏会ベートーヴェン「ミサ・ソレムニス」（小澤征爾指揮）、日本フィル定期ヴェルディ「レクイエム」（ジェルメティ指揮）、新日本フィル定期ヤナーチャーク「グラゴル・ミサ」（アルミンク指揮）、NHK響定期ブルックナー「ミサ第3番」（プロムシュテット指揮）、PMF音楽祭マラー「復活」（ウェンビン・チェン指揮）等いずれも高い評価を得ている。03年は、新国立劇場で「光」、大阪フィルのR.シュトラウス「4つの最後の歌」（広上淳一指揮）、東京室内歌劇場でバイゼッロ「セビリアの理髪師」（ロジャー・ナゲ）、東京フィルのベートーヴェン「ミサ・ソレムニス」（阪 哲朗指揮）、読売日響で演奏会形式ストラヴィンスキー「ナイチンゲール」（ロジェストヴェンスキー指揮）、日本フィルで「第九」（小林研一郎指揮）他に出演。04年は、広島響で「第九」、東京室内歌劇場でモーツァルト「フィガロの結婚」（スザンナ役）、日本フィルでマラー「一千人の交響曲」（ロジャー・ナゲ）、東京シンフォニーでブラームス「ドイツ・レクイエム」、仙台フィルでベートーヴェン「ミサ・ソレムニス」、日本フィル、京都市響、大阪フィルで「第九」等に出演。京都市立芸術大学助教授、宮城学院女子大学非常勤講師。

### 田中友輝子 (たなか ゆきこ) アルト

関西歌劇団84年定期公演、朝比奈隆指揮「ドン・カルロ」のエーボリ姫役でオペラデビュー。89年定期公演では「ラ・ジョコンダ」のタイトルロール、90年定期公演では「カルメン」のタイトルロールを演じ、花形歌手として地歩を固めた。その後92年に「仮面舞踏会」のアメリア役、94・98年に「カルメン」で再出演。97年「なみはや国体」の夏季大会の開会式では、シングルノイズドスミシングをバックにアリアを独唱、秋には「トロヴァトーレ」のアズチーナ役、98年関西歌劇団創立50周年記念公演「アイダ」のアムネリス役、98年「カヴァレリア・ルスティカーナ」のサントゥツァ役、01年「仮面舞踏会」のウルリカ役、02年「エウゲニ・オネーギン」の公爵夫人、「よさこい節」のお徳、「出雲のお笛」のお婆、「ヒロシマのオルフェ」の娼婦、プーニ作曲「トゥーランドット」（日本初演）アデルマ役等で出演。また、「第九」「メサイア」「レクイエム」等のソリストとして活躍中。NHK新人演奏会出演。第21回なご芸術新人奨励賞受賞。大阪音楽大学大学院歌劇専攻修了。関西歌劇団正団員。

### 小餅谷哲男 (こもちやてつお) テノール

大阪音楽大学声楽科首席卒業。同大学大学院オペラ科修了。ミラノ国立ヴェルディ音楽院アカデミア・ヴェルディアーレにて研鑽を積み、「椿姫」「トスカ」「仮面舞踏会」「蝶々夫人」「カルメン」「愛の妙薬」「エウゲニ・オネーギン」など数々のオペラに主演、ヘンデル「メサイア」、バッハ「短調ミサ」、モーツァルト「戴冠ミサ」「レクイエム」、ハイデン「四季」「天地創造」、ロッシニ「小荘厳ミサ」、ヴェルディ「レクイエム」など宗教曲のソ

リスト、ベートーヴェンの「第九」のソリストとして出演多数。NHK・FMリサイタルにも出演。96年ボーランド第35回モニュスコ・フェスティバルに招聘され、ボーランドの国民オペラ「ハルカ」に初の日本人テノールとして出演し、その模様をボーランド国内でテレビ放映された。02年カレッジ・オペラハウスでカラフ役を好演した「トゥーランドット」（プーニ作曲）が大阪文化祭賞、音楽クリティック・クラブ賞を受賞し、03年、主役ロドリゴを熱演し話題を呼んだ「沈黙」（遠藤周作原作、松村貞三作曲）が、大阪文化祭賞グランプリ、音楽クリティック・クラブ賞を2年連続で受賞した。第3回新人音楽コンクール第1位、第25回イタリア声楽コンクールソペラ特賞、大阪府芸術劇場奨励新人賞受賞。大阪音楽大学非常勤講師、関西歌劇団監事、箕面シティオペラ代表。

### 田中 勉 (たなか つとむ) バリトン

オペラの振り出しは「フィガロの結婚」。その後、「賢い女」「宮廷楽士長」「イタリアのトルコ人」「コジ・ファン・トゥッテ」「道化師」「スザンナの秘密」「赤い陣羽織」「こうもり」「ピーター・グラミス」「子供と魔法」「カルメル会修道女の対話」「修神時物語」等に出演。特に89年大阪音楽大学ザ・カレッジ・オペラハウス柿落とし公演の「ファルスタッフ」で絶賛を博す。84年度文化庁芸術国内研修員。90～91年文化庁芸術家在外派遣研修員としてウィーン国立大学に留学。帰国後、「椿姫」「ジェルモン」「ラ・ボエーム」「マルチェッロ、94年関西歌劇団創立45周年記念公演「リゴレット」リゴレットで絶賛を博した。96年「お蝶夫人」シャープレス、97年「トロヴァトーレ」ルーナ伯爵、『なみはや国体』の秋季大会において、開会式・閉会式で『君が代』を独唱。98年関西歌劇団創立50周年記念公演「アイダ」アモナズロで好評。99年「ファルスタッフ」ファルスタッフを再演し絶賛を博す。00年「夜間飛行」リヴェール所長、「フィデリオ」ロッコ、「源氏物語」桐壺帝、01年「夕鶴」惣助、02年「エウゲニ・オネーギン」オネーギン、「お蝶夫人」シャープレスを再演。03年「道化師」トニオ、「アドリアーナ・ルクヴール」ミョネ、「沈黙」井上筑後守。04年「モモ」マイスター・ホラ、「トゥーランドット」ティムールで出演。その他、オラトリオのソリストとしても、全国的に活躍中。第22回なご芸術新人奨励賞、第1回JSG国際歌曲コンクール聴衆特別賞を受賞。99年には、大阪府和泉市より文化功労賞を受ける。00年1月には「ファルスタッフ」の歌唱、演技に対し第20回音楽クリティック・クラブ本賞を受賞。大阪音楽大学大学院歌劇専攻修了。現在、大阪音楽大学助教授。関西歌劇団理事。日本シュベルト協会常任理事。

### 中野千瑛 (なかの ちえ) ヴァイオリン

5歳よりヴァイオリンを始める。94年、「外山滋弦楽マスタークラス」受講。95～97年、「《名器の響き》外山滋弦による弦楽アンサンブルの夕べ」に出演。大阪府立春日丘高校卒業。現在、京都市立芸術大学音楽学部弦楽専攻4回生在学中。これまでにヴァイオリンを坂口真紀、池川章子、久合田緑、室内楽を外山滋、市坪俊彦、四方恭子に師事。05年5月、茨木市音楽芸術協会が実施した「モーツァルト作協奏曲ソリストオーディション」に合格、今公演への出演が決定した。

### 大阪センチュリー交響楽団

大阪センチュリー交響楽団は、大阪府民に親しまれ、府民の誇りとなるオーケストラをめざし、89年12月に設立された2管10型（55名編成）のオーケストラで、初代常任指揮者はウリエル・セガル（現名誉指揮者）が、97年4月からは高関健が常任指揮者を務めた。03年4月からは首席指揮者に小泉和裕、専任指揮者に金聖響を迎え、新たな指揮者体制によりスタートした。バッハ、モーツァルト、ベートーヴェンなどのバロックや古典派の作品を中心に、近・現代曲も重要なレパートリーのひとつとし、定期演奏会等の自主演奏会だけでなく、出演依頼を受けての演奏会や、青少年のための音楽鑑賞会にも積極的に取り組んでいる。93年「大阪府民劇場奨励賞」、94年「ザ・シンフォニーホール国際音楽賞クリスタル賞」を受賞、また、94年アメリカ8都市で初の海外公演を行い、96年東南アジア5都市、03年「日中平和友好条約締結25周年記念公演」として杭州、上海で公演するなど、国際的にも活動している。

### 茨木モーツァルト記念合唱団

04年4月末、茨木市合唱連盟加盟団体及び一般市民の応募者の中からオーディションにより160余名のメンバーで「茨木モーツァルト記念合唱団」を結成。同年5月より清原浩斗を合唱監督として迎え、茨木市音楽芸術協会の声楽家、ピアニストを指導者として「レクイエム」に取り組む。長い練習期間を生かし、少人数での発声指導やパート練習を強化。ハーモニーや声づくりの勉強に「レクイエム」だけでなく、ラターの現代宗教曲や混声合唱組曲「筑後川」にも取り組む。また、多くのステージ経験を積むため11月恒例の市民音楽会フィナーレで大合唱を披露、05年1月23日にはプレ演奏会として「新春コンサート」を開催した。

住まいづくり、幸せづくり、夢づくり

大阪府宅地建物取引業協会会員 全国宅地建物取引業保証協会  
大阪府知事 (5) 第34087号

**掛**  
KAKEYA FUDOSAN

**掛谷不動産 (株) グループ**

〒567-0828 大阪府茨木市舟木町2番1号 シャトー黒田ビル1階

TEL.072-638-3961 FAX.072-638-3962

ホームページ <http://www.0726.co.jp/> Eメール [kakeya@0726.co.jp](mailto:kakeya@0726.co.jp)

